



「自分は大丈夫」と思っていないか？「二重電話詐欺」は、あなたのすぐ近くで発生しています！

【問い合わせ】消費生活センター(村民相談室内 ☎287-0858)

親族や行政機関、金融機関等の職員を装い、現金やキャッシュカードをだまし取る「二重電話詐欺」が、県内でも多数発生しています。

テレビや新聞等で紹介されているため、詐欺の手口は知っているはずなのに、だまされてしまう方がいるのが現状です。他人事とは思わず、お金の相談を持ち掛ける不審な電話には十分に注意しましょう。

二重電話詐欺の事例

二重電話詐欺では、さまざまな巧みな言葉が使われています。各事例で紹介しているような内容の電話がかかってきたら、「詐欺かも?」と疑いましょう。

【事例1】親族等を装って電話をかけ、現金やキャッシュカードをだまし取る

「会社の金を使い込んでしまい、返さないとクビになる」「友人の借金の保証人になったが、その友人が夜逃げした」「女性を妊娠させてしまった」「代わりの者が行くので、お金を渡してほしい」

【事例2】役場や金融機関の職員等を装い、携帯電話で通話しながらATMを操作させ、現金を振り込ませてだまし取る

「医療費や税金等の還付金があるので近くのATMへ行ってください。着いたら操作方法を教えます」

【事例3】警察官や金融機関の職員等を装い、キャッシュカードをだまし取る

「あなたの口座が不正に利用されているので、今からキャッシュカードを取りに行きます」

【事例4】パソコンのウイルス除去費用だと言って電子マネーカードを購入させ、利用権をだまし取る

「コンビニエンスストアで電子マネーを買ったら、電話で裏面の番号を教えてください」



詐欺に遭わないために…

- ▽常に留守番電話機能を設定しておく
- ▽迷惑電話防止機器を利用する
- ▽事前に家族の合い言葉を決めておく
- ▽電話でお金の話が出たときは、一度電話を切り、家族などにすぐに相談する
- ▽電話をかけてきた家族に自分から電話して確認する
- ▽個人情報や暗証番号を安易に教えない
- ▽キャッシュカードは絶対に渡さない

在宅時でも留守電に!!



ひょっとして詐欺かも…?

不安を感じたら、すぐに下記へ相談を!

ひたちなか警察署 ☎272-0110

警察安全相談総合ダイヤル #9110

■問い合わせ
日本年金機構水戸北年金事務所(☎231局2283)、
「ねんきん定期便」「ねんきんネット」専用ダイヤル
(☎0570・058・555)

こんなときには「ねんきんネット」!

▽ご自身の年金記録の確認▽将来の年金見込額の確認
▽電子版「ねんきん定期便」の確認▽電子版「被保険者記録照会回答票」の確認▽年金の支払いに関する通知書の確認▽源泉徴収票・社会保険料控除証明書などの再交付申請▽各種届出書の作成・印刷▽持ち主不明の年金記録の検索▽私の履歴整理表作成

【ねんきんネット】をご利用ください
日本年金機構が提供する「ねんきんネット」は、インターネットを通じて、ご自身の年金の情報を、いつでもどこでも、手軽にパソコンやスマートフォンから確認できるサービスです。ご利用には「ねんきんネット」への登録(マイナポータルとの連携または、ユーザIDの取得が必要)です。詳細は、日本年金機構のホームページ(https://www.nenkin.go.jp/n_net/)をご覧ください。

11月30日(いみらい)は「年金の日」です
日本年金機構は厚生労働省と協力し、11月を「ねんきん月間」と位置付け、公的年金制度に対する理解を深めてもらうための取り組みを行っています。今年度も、新型コロナウイルス感染症への対策を徹底した上で、公的年金制度の普及・啓発活動に取り組みます。
また11月30日は、ご自身の年金記録や年金受給見込額を確認し、高齢期の生活設計に思いを巡らせていただく「年金の日」です。この機会にぜひ、未来の生活設計について考えてみませんか。

国民年金
だより
11月は「年金月間」、
11月30日は「年金の日」

